

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
あすなろ学苑

令和7年度 あすなろ学苑事業計画書(案)

(單位:千円)

令和6年度実績

サービス活動収益

76,095,617

合計

サービス活動費用

67,160,978

76,095,617

サービス活動増減差額

8,934,639

0

0

8,934,639

経常増減差額

0

0

経常増減率

0.0%

令和5年度実績

就労支援会計

施設会計

部門ごとの売上目標達成度

※※※※※※※※※※

※※※※※※※※※※

※※※※※※※※※※

令和5年度実績

就労継続支援B型

サービス活動収益

72,211,381

72,211,381

サービス活動費用

71,643,964

71,643,964

サービス活動増減差額

567,417

0

0

567,417

経常増減差額

667,627

667,627

経常増減率

0.9%

#DIV/0!

0.9%

経常率目標

95.0%

月別利用目標

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

年間目標

取B

R7目標

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

95.0

R8実績

88.4

98.2

98.1

99.8

97.7

98.8

98.8

97.7

99.0

92.7

98.4

95.0

97.0

R8目標

R5実績

R6目標

R5実績

R6目標

R9目標

R5実績

基本方針

泥臭く働く
市単補助金制度改革に伴う厳しい経営状況を黒字で着地する

年度目標

①加齢により重度化する苑生に非食品作業(洗濯作業)を通してディーセントワークを提供する。
②福祉的就労を目指す苑生に食品製造作業等を通じて、ステップバイステップで高次な作業に従事し、職業能力の向上を図る。

今年度挑戦するGG式マニュアル

Genki Group式 収益力改善プログラム

重点目標と方策

①「差別化/付加価値をどのようなものかのように作っていくか」
・障害者福祉施設における虐待が増加している為、苑生の権利擁護を推進し、苑生(保護者)が安心して通える施設運営を継続する。
・菓子製造においては、フランス国際コンクールで優勝した著名なパティシエより技術指導を受け、上質な素材、伝統的な製法に基づき、お客さまに誇りを持って提供される商品の製造販売を行う。
・お客様を飽きさせず、浮動客から固定客になって頂けるよう、毎月テクスチャーや季節を意識した新商品開発を手がける。
②組織力の強化
・ギリギリの人員体制の為、苑長が全体の多能工を行うことにより、マンパワー不足の隙間を埋めていく。
・苑全体として多能工を推進。支援職員全員が配属される食品部門の他、洗濯作業及び販売活動、ケース記録(福祉案件を除く)をマスター。次年度もこれを継続する。
・3チームに分かれて作業活動をしているが、互いにサポートしあう意識は醸成しており職員間の連携はできている為、これを維持向上させる。
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」
職員の定着率は非常に高く、10年以上勤務する職員が半数以上に上る。
・1昨年度末第2定年(70歳)を超過して勤務するベテラン非常勤職員1名が退職したが、職員補充が上手くできなかった。
次年度は経営状況を鑑みながら最低非常勤職員1名(常勤換算1名)の増員を図りたい。求人方法に関しては本部労務と相談し様々な媒体を利用したが応募が著しく少なく、結果に結びつかなかった為、元氣隊での採用実績を参考にさせて頂く。人材確保の推進は必ずやらねばならない課題である。
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人員費やシフトをどのようにコントロールするのか)」
・就労継続支援B型で認められている最大日数まで運営日を増やす。年間31日土日祝日の運営を継続。
・職員減員(定年退職)に伴う、弁当製作班の業務効率化
・入職から2年半未満の職員の業務スピード、精度の向上を図り、単独で任せられる仕事を少しずつ増加させていく。(教育システムにはチューター制を採用)
・ケース記録に経過記録という見出しを作り、苑生の特記事項を記載。苑生の状況を振り返る際や評価表の作成、相談事業所等から問い合わせがあった際、いつ何が起き、どのように対処したかを簡単に抽出可能。

⑤「収益力向上」

・平均工賃月額25000円以上を目指す。日々の販売活動で小銭が沢山発生する。硬貨両替手数料が年間約6万円発生するため、苑長がお札に両替し、1円でも多く工賃を苑生に還元する内部努力を継続する。
・物価高騰に備え、2025. 4月より苑生の昼食費を1食80円値上げする。年間47万円の収入増見込み
・物価高騰に備え、2025. 5月より商品の値上げを実施する。
・将来に備え、就労会計で工賃変動積立金、設備等変動積立金を実施予定
⑥「地域貢献」
・カレーの街によこす会部会員として、地元グルメであるよこすか海軍カレー並びに海軍カレー関連商品を販売し、地域活性化を図る
・横須賀市観光協会会員として、横須賀を彷彿させる地場産品の製造販売を行う。地域の大型イベントに参加し、共に横須賀の魅力を発信していく
・養護学校を含む教育機関、福祉事業所、民生委員等々地域の社会福祉活動団体からの見学、実習にできる限り応えていく。
・平日は、地域の各種団体(消防署・行政センターや体育館・プール・福祉施設等)や個人のお客様等の注文に積極的に応ずる。

⑦「その他」

2024年4月より横須賀市の補助金(運営費補助金)が障害者地域生活サポート事業に制度改革。サポート事業は、重複障害者、行動障害者、医療的ケア、遅延性意識障害のみ対象。学苑では重複障害1名、行動障害1名しか該当せず。令和4年度より徐々に補助額がダウンサイズされていたが、制度改革により、年間約500万円減収見込み。(令和6年度からは、209万円減収見込み。)何としても黒字で着地したいため、ムリが生じた運営体制を決定。

令和7年度 あすなろ学苑 年間予定表(案)

主な行事	内部	外部	委員会・会議																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			名称	開催頻度	毎月	隔月	隔2月	隔3月	隔4月	隔5月	隔6月	隔7月	隔8月	隔9月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			衛生委員会	毎月	〇	〇																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

令和7年度 契約予定業者 一覧(案)
 ※◎印は最廉価にて契約締結予定業者

No	委託業務等名称	採否	見積業者名	見積金額(税込:円)
1	高千穂防災 (消防点検)	◎		年額138600 円
2	ダスキン北久里浜 有 ハツキ-商会 (ベストコントロール)	◎		年額47142 円
3	日本テクノ(電気)	◎		年額53460 円
4	SECエレベーターサービス (エレベーター保守点検)	◎		年額148355 円
5	アルソック双栄株式会社 (建物セキュリティ-)	◎		年額73920 円
6	JCOM(テレビ)	◎		年額46880 円
7	株アースアンドウオー ター(節水装置買貸・点 検)	◎		年額122760 円
8	富士フイルムビジネス イノベーションジャパン (パソコンサーバー)	◎		年額32256 円
9	富士フイルムビジネス イノベーションジャパン (パソコンセキュリティ-)	◎		年額23604 円
10	リコージャパン(メール)	◎		年額12108 円
11	横三興業(事業所ゴミ)	◎		年額 約170000 円
12	有研(検便)	◎	有研(検便) 有 湘南医科学検査センター 一般社団法人 横浜市食品衛生協会	年額95268 円 年額148880 円 年額269280 円
13				
14				

1-11は心の会事務局が契約
 12はあすなろ学苑が単独契約

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
さくらの里

(単位:千円)

令和6年度実績	デイ&ケアマネ												合計
サービス活動収益	106,031,133								0	0			106,031,133
サービス活動費用	114,072,626								0	0			114,072,626
サービス活動増減差額	△ 8,041,493		0	0	0	0	0	0	0	0			△ 8,041,493
経常増減差額				0					0	0			0
経常増減率													0.0%
令和6年稼働率													
部門ごとの売上目標達成度	通所部門	□□□□□□□□□□											
	ケアマネ	■ ■ ■ ■ □ □ □ □ □ □											
	※※※部門	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ □ □											
	※※※部門	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □											
	※※※部門	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □											
令和7年度年度予算	デイ部門	ケアマネ部門											合計
サービス活動収益	73,764,000	27,879,796							0	0			101,643,796
サービス活動費用	75,305,927	21,945,069							0	0			97,250,996
サービス活動増減差額	△ 1,541,927	5,934,727	0	0	0	0	0	0	0	0			4,392,800
経常増減差額									0	0			0
経常増減率	0.0%	0.0%					0.1%						0.0%
稼働率目標	90.0%	92.0%											
月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
デイ	R7目標	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%	90.0%
	R6実績	82.1%	83.8%	85.2%	86.9%	85.8%	86.9%	86.1%	88.3%	90.5%	88.4%	89.0%	86.6%
CM	R7目標	90.0%	90.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	92.0%	91.7%
	R6実績	89.4%	87.0%	87.6%	77.7%	77.7%	77.2%	77.7%	73.6%	91.3%	91.3%	86.0%	83.3%
	R7目標												
	R6実績												
	R7目標												
	R6実績												
基本方針	ご利用者様とご家族様の気持ちに沿ったあたたかい家庭的なサービスの提供を心掛ける。 利用者の心身の状況、環境に応じ利用者の選択に基づき様々な事業所から総合的に提供されるよう努力する。												
年度目標	土曜日の営業を中止し、昼食の運搬等の変化に伴い安定的な運営、稼働率90%継続を目指す。 担当件数138件を目指す。												
今年度挑戦するGG式マニュアル	認知症ケアプログラムにそって研修し、認知症のお客様が安心して、落ち着いて過ごせるような介護を研究する。												
重点目標と方策													
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」													
デイ…夏季、冬季、期限を決めて皆勤賞を表彰する。													
ケアマネ 法人内行事など早く伝えることができる。													
②組織力の強化													
デイ…ケアマネージャーの協力を得て集客率を上げる。法人全体の横のつながりを強化する。 GG式マニュアルを活用した研修で職員の理解を高める													
ケアマネ 法人内での依頼に随時対応する。各部署の利点を把握し、口頭で常時説明する。													
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」													
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」													
デイ…ボランティアへのアプローチ強化 新たな職員体制でチャレンジし、無駄は省き、必要なことは検討する。 ケアマネ 各担当件数上限を目指す。													
⑤「収益力向上」													
デイ…SNSの活用 デイ…稼働率90%以上を継続するため、毎月の営業件数50件以上、新規獲得に繋げる。													
ケアマネ 稼働率92%を目指し、維持していく。													
⑥「地域貢献」													
デイ…保険外バス旅行を再開することで、ご家族ご友人となかなか行けなくなった旅行を、介護付きバス旅行で安心安全に楽しんでいただく。													
ケアマネ 地域の高齢者に向けた介護予防教室を再開する。													
⑦「その他」													

令和6年度 契約予定業者 一覧(案)

※◎印は最廉価にて契約締結予定業者

No	委託業務等名称	採否	見積業者名	見積金額(税込:円)
1	エレベーター保守	◎	SECエレベーター株式会社	年額 97,570 円
2	消防設備点検	◎	(有)高千穂防災	年額 92,400 円
3	廃棄物回収・処分	◎	横三興業株式会社	年額 369,360 円
4	レンタル マット等定期交換	◎	株式会社サニクリーン横須賀	年額 235,370 円
5	機械警備	◎	総合警備保障株式会社	年額 66,000 円
6	電気管理業務	◎	日本テクノ株式会社	年額 53,460 円
7	おしぼり賃貸	◎	株式会社柴橋商会	年額 95,076 円
8	節水装置賃貸・保守	◎	株式会社アースアンドウォーター	年額 81,840 円
9	テレビ視聴	◎	J:COM	年額 46,860 円
10	害虫駆除	◎	ダスキン北久里浜ハッキー商会	年額 47,142 円
11	給茶機・飲料	◎	株式会社ユニマツライフ	年額 432,302 円
12				円
13				円
14				円
15				円

令和6年度 さくらの里 年間予定表(案)

月	主な行事	研修		委員会・会議																						
		内部	外部	名称	開催頻度	ティ運営会議	非常勤検討会議	非常勤職員研修会	安全衛生委員会	虐待防止委員会	感染症委員会	通所連絡協議会	高齢系運営会議	通所部門運営会議									ケアマネ運営会議	ケアマネ定例会議		
						月1回	月1回	月1回	月1回	隔月	隔月	月1回	月1回													月1回
4月	春のお茶会	新人研修 接遇		4月	○	○	○	○			○	○	○											○	○	
		市居宅総会																								
5月	バス旅行	入浴介助		5月	○	○	○	○	○			○	○											○	○	
6月	健康診断	感染症 食中毒 認知症	ふれあいフ	6月	○	○	○	○			○	○	○											○	○	
		認知症及び																								
7月	いきいき倶楽部			7月	○	○	○	○	○			○	○											○	○	
	夏祭り	緊急時対応																								
8月		感染症		8月	○	○	○	○			○	○	○											○	○	
	敬老会	倫理及び法																								
9月				9月	○	○	○	○	○			○	○											○	○	
	運動会	避難訓練																								
10月	バス旅行	非常災害対		10月	○	○	○	○			○	○	○											○	○	
	いきいき倶楽部	事例検討会																								
11月	文化祭	虐待防止 身体拘束技	町内作品展	11月	○	○	○	○	○			○	○											○	○	
12月	クリスマス会	プライバシ		12月	○	○	○	○			○	○	○											○	○	
		包括研修																								
1月	初詣	要介護度通		1月	○	○	○	○	○			○	○											○	○	
	いきいき倶楽部																									
2月	節分	事故発生と		2月	○	○	○	○			○	○	○											○	○	
3月		BCP訓練 避難訓練 総括		3月	○	○	○	○	○			○	○											○	○	
		集団プラン検討会																								
設備点検等																										
4月	エレベーター定期点検 消防設備点検 害虫駆除	7月	エレベーター定期点検	10月	エレベーター定期点検 消防設備点検・害虫駆除 電気法令点検	1月	エレベーター定期点検																			
5月	キュービクル点検	8月	キュービクル点検 害虫駆除	11月	キュービクル点検	2月	キュービクル点検 害虫駆除																			
6月	害虫駆除	9月	節水装置点検	12月	害虫駆除	3月																				
備考																										

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
さくらの里山科

令和7年度 さくらの里山科事業計画書(案)

(単位:千円)

令和6年度実績	特養SS						合計
サービス活動収益	610,101,174				0	0	610,101,174
サービス活動費用	596,908,303				0	0	596,908,303
サービス活動増減差額	13,192,871	0	0		0	0	13,192,871
経常増減差額			0			0	0
経常増減率							0.0%
令和6年稼働率							
部門ごとの 売上目標達成度	特養部門					□□□□□□□□□□	
	ショート部門					□□□□□□□□□□	
						□□□□□□□□□□	
	※※※部門					□□□□□□□□□□	
	※※※部門					□□□□□□□□□□	
	※※※部門					□□□□□□□□□□	
令和7年度年度予算	特養	ショートステイ					合計
サービス活動収益	523,358,104	98,969,842			0	0	622,327,946
サービス活動費用	544,831,811	100,353,502			0	0	645,185,313
サービス活動増減差額	△ 21,473,707	△ 1,383,660	0	0	0	0	△ 22,857,367
経常増減差額	△ 20,910,139	△ 1,383,660			0	0	△ 22,293,799
経常増減率	-4.0%	-1.4%		0.1%			-3.6%
稼働率目標	96.4%	91.8%					

[illegible]

基本方針	「あきらめない福祉」高齢者が最期まで人生を楽しめるための支援 特養はご入居者様の自宅となることを目指す SSはお客様にとってのケア付きホテルを目指す
------	--

年度目標	①業務効率と稼働率を上げ、収益力向上 ②赤字削減 ③横須賀市地域への地域貢献活動
------	--

今年度 挑戦する GG式マニュアル	認知症ケアプログラムに挑戦する 全職員が、根拠のある介護のスキルを身に着けることを目指して研修を行う
-------------------------	---

重点目標と方策

- ①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」
- ・しょうぶ園、バラの名所、いちご狩り、初詣など季節を感じられる外出行事を充実させる
 - ・24Hシートを用いて入居者の意向に寄り添うケアを実行する
 - ・犬猫の同伴入居とペットとの触れ合いをSNSに発信、マスコミに情報提供し、世間にPRする。
 - ・SSでのオリジナル学習療法を改良し、実施回数を増やしていく
 - ・食事内容をSNSで発信する方法を工夫し、世間にPRする
- ②組織力の強化
- ・正職員全員が全ユニットに入れるようするシフト作り
 - ・ショートステイの正職員全員が入居送迎を体験し、在宅の状況や送迎介助の内容を理解する。
 - ・広報委員の創設。現場の職員がリアルタイムでSNS発信をできる体制を目指す。
 - ・SSでは、全職員がアイデアを持ちよる新レクリエーション創設ブレインストーミングを実施する
 - ・さくらの里デイサービスでの体験研修の実施
- ③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」
- ・年配者を含む新人職員の働く様子をInstagramに投稿する
 - ・高校生インターンシップの受け入れ
 - ・高校、大学への求人案内を強化する
 - ・求人パンフレットの見直し、内容の強化
- ④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」
- ・SSでは、連絡帳の書式を変更し、記録回数・量を適正化する。
 - ・GG式書式の導入を中心に、記録書式を見直し、業務負担を適正化する。
 - ・正職員全員が全ユニットに入れる体制を構築することにより、欠員が生じたユニットの負担を軽減し、残業を減らす。
 - ・介護職員の配置数を適正化し、全介護職員の合計常勤換算数60人以下を実現する
- ⑤「収益力向上」
- ・SSでは稼働率91.8%、毎月の営業50件、新規契約3件を目標に活動する
 - ・特養では、稼働率96.0%を目指して営業する。
 - ・SSで長期滞在受け入れを強化することにより、特養の空床期間短縮を目指す。
 - ・特養平均空床期間1週間と、最短当日入居の実現を目指す。
- ⑥「地域貢献」
- ・保護犬、保護猫の譲渡会を2回開催。市内全域にPRする。
 - ・地区社協主催のイベントに出店
 - ・地域感謝祭を復活させる。
- ⑦「その他」
- ・家族も参加できる外出行事の実施
 - ・家族が運営に入る行事の実施

令和6年度 さくらの里山科 年間予定表(案)

月	主な行事	研修		委員会・会議																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		内部	外部	名称	感染症・褥瘡	事故防止	身体拘束・虐待	レク	人財	記録	広報	給食																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		</

令和6年度 契約予定業者 一覧(案)
 ※◎印は最廉価にて契約締結予定業者

No	委託業務等名称	採否	見積業者名	見積金額(税込:円)
1	給食食材	◎	渡辺商事株式会社	年額 6,600,000 円
		◎	双美食品株式会社	1,800,000 円
		◎	株式会社コーシン武店	2,160,000 円
2	給食食材	◎	株式会社本多商店	4,800,000 円
		◎	日清医療食品株式会社	1,200,000 円
		◎	東京カセイ株式会社	4,800,000 円
3	給食食材	◎	有限会社大畑鮮魚	6,000,000 円
		◎	ヘルシーフード株式会社	2,400,000 円
		◎	松山商事株式会社	1,200,000 円
4	エレベーター保守 小荷物専用昇降機保守	◎	SECIエレベーター株式会社	年額 562,276 円
5	電気管理業務	◎	日本テクノ株式会社	年額 253,440 円
6	消防設備点検	◎	(有)高千穂防災	年額 759,000 円
7	機械警備	◎	総合警備保障株式会社	年額 475,200 円
8	加圧給水装置・ 汚水排水ポンプ・ 受水槽清掃・ 遠隔監視	◎	株式会社荏原製作所	年額 326,550 円
9	廃棄物回収・処分	◎	横三興業株式会社	年額 3,876,160 円
10	感染性廃棄物回収・処分	◎	(株)リフレックス	年額 4,730 円
11	入浴装置保守	◎	株式会社ジェシーアイ	年額 104,500 円
12	レンタルマット等定期交換	◎	株式会社サニクリーン横須賀	年額 185,000 円
13	節水装置賃貸・点検	◎	株式会社アースアンドウォーター	年額 269,280 円
14	洗濯乾燥機保守点検	◎	株式会社サクシード	年額 77,000 円
15	寝具・カーテン等レンタル	◎	株式会社柴橋商会	年額 3,871,678 円
16	おむつ	◎	ユニ・チャーム	年額 円
17	給茶機・飲料	◎	株式会社ユニマツライフ	年額 2,435,388 円
18	テレビ視聴	◎	スカパー!	年額 86,712 円
19	カラオケ賃貸・サービス料	◎	(株)第一興商	年額 171,600 円
20				年額 円

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
さくらの家二番館

令和7年度 二番館事業計画書(案)

(单位:千元)

令和6年度実績	GH部門												合計	
サービス活動収益	99,974,808								0		0		99,974,808	
サービス活動費用	93,585,101								0		0		93,585,101	
サービス活動増減差額	6,389,707		0						0		0		6,389,707	
経常増減差額				0					0		0		0	
経常増減率													0.0%	
令和6年稼働率	99.5%													
部門ごとの 売上目標達成 度	GH部門													
	※※※部門													
	※※※部門													
令和7年度年度予算	GH部門												合計	
サービス活動収益	96,875,713								0		0		96,875,713	
サービス活動費用	87,329,228								0		0		87,329,228	
サービス活動増減差額	9,546,485		0		0		0		0		0		9,546,485	
経常増減差額	9,546,485								0		0		9,546,485	
経常増減率	9.9%	#DIV/0!						0.1%					9.9%	
稼働率目標	98.0%													
月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標	
GH	R7目標	97.0	100.0	100.0	97.0	97.0	97.0	100.0	97.0	97.0	97.0	100.0	97.0	98.0
	R6実績	98.5	100.0	100.0	100.0	99.1	97.2	100.0	99.6	100.0	100.0	100.0		99.5
	R6目標													
	R5実績													
	R6目標													
	R5実績													
	R6目標													
	R5実績													
	R6目標													
	R5実績													
基本方針	Try Again ! ～あきらめない、みんなの笑顔と繋がりを～													
年度目標	①.安定した運営と経営 ②小矢部エリアを中心とした地域活動の参加、再構築 ③さくらの家に携わる皆の笑顔を作る活動													
今年度 挑戦する GG式マニユ アル	自立支援プログラム													
重点目標と方策														
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」 ・新たな地域資源を探しつつ、地域行事へ参加と地域へ発信するイベントの実践をし地域との関係性を築いていく ・定期的に三浦半島の食材を使い楽しみのなる食事の実践 ・入居後もご家族との関係を継続できる為に、外出企画や施設内行事にご家族様も一緒に参加できる機会の提供 ・GG式ケアマニュアルを始めてさくらの家で定着させていく ・常勤職員の業務内容の見直しと効率化 ②組織力の強化 職員全体の研修を年2回実施する 常勤職員を対象として集まる機会を作り研修と交流を図る場を3か月に1度行う。														
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」 Instagramとブログを活用してを使用しさくらの家を知っていただく為に定期的な投稿をする。 職員の定食率を高め、今年度派遣職員を使用しないで行けるようにする 採用時にさくらの家の方針や取り組みを説明する事で入職直後の退職を防ぐ、														
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」 2番館と3番館と協力することでわずかに足りないシフトを互いに補う様にする														
⑤「収益力向上」 稼働率97%以上を維持するため月初めに入居申し込みされている方の入居状況を確認し現在の待機数を把握をする。 現在紹介頂けている事業所を大事にしつつ新たな営業先を確保する。 必要なタイミングに区分変更を行う。														
⑥「地域貢献」 町内で行われる祭り参加する 地域を巻き込んだ施設行事の開催 町内会の活動に参加や協力														
⑦「その他」														

令和6年度 二番館 年間予定表(案)

[illegible]

令和6年度 契約予定業者 一覧(案)

※◎印は最廉価にて契約締結予定業者

No	委託業務等名称	採否	見積業者名	見積金額(税込:円)
1	給食食材	◎	幸商店	年額 420,000 円
			渡辺商事株式会社	240,000 円
			株式会社コーシン武店	840,000 円
2	給食食材	◎	株式会社本多商店	年額 2,400,000 円
			有限会社大畑鮮魚	2,160,000 円
				円
3	エレベーター保守	◎		年額 円
			SECIエレベーター株式会社	98,725 円
				円
4	電気管理業務	◎		年額 円
			日本テクノ株式会社	101,640 円
				円
5	消防設備点検	◎		年額 円
			(有)高千穂防災	103,400 円
				円
6	汚水槽・雑排水清掃 定期点検	◎		年額 円
			株式会社荏原製作所	246,400 円
				円
7	汚水槽・雑排水清掃	◎		年額 円
			ハウスリファインツダ	312,400 円
				円
8	廃棄物回収・処分	◎		年額 円
			横三興業株式会社	328,048 円
				円
9	レンタルマット等 定期交換	◎		年額 円
			株式会社サニクリーン横須賀	28,380 円
				円
10	ディスプレイ拭き定期購入	◎		年額 円
			株式会社柴橋商会	59,600 円
				円
11	飲料	◎		年額 円
			株式会社ユニマットライフ	152,570 円
				円
12				円
				円
				円
13				円
				円
				円
14				円
				円
				円
15				円
				円
				円

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
さくらの家三番館

令和7年度 三番館事業計画書(案)

(単位:千円)

令和6年度実績		GH部門										合計		
サービス活動収益		99,818,676									0	0	99,818,676	
サービス活動費用		103,828,901									0	0	103,828,901	
サービス活動増減差額		△ 4,010,225		0		0					0	0	△ 4,010,225	
経常増減差額						0					0	0	0	
経常増減率													0.0%	
令和6年稼働率		99.7%												
部門ごとの 売上目標達成 度	GH部門											■ ■ ■ □ □ □ □ □ □ □		
												□ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
												□ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
	※※※部門											□ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
	※※※部門											□ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
令和7年度年度予算		GH部門										合計		
サービス活動収益		99,271,987									0	0	99,271,987	
サービス活動費用		95,693,660									0	0	95,693,660	
サービス活動増減差額		3,578,327		0		0					0	0	3,578,327	
経常増減差額		3,578,327									0	0	3,578,327	
経常増減率		3.6%		#DIV/0!						0.1%			3.6%	
稼働率目標		97.0%												
月別利用率目標		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標
GH	R7目標	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
	R6実績	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	97.5	99.1	100.0	100.0	99.7
	R7目標													
	R6実績													
	R7目標													
	R6実績													
	R7目標													
	R6実績													
	R7目標													
	R6実績													
基本方針		Try Again ! ～あきらめない、みんなの笑顔と繋がりを～												
年度目標		① 安定した運営と経営 ② 小矢部エリアを中心とした地域活動の参加、再構築 ③ さくらの家に携わる皆の笑顔を作る活動												
今年度 挑戦する GG式マニユアル		自立支援プログラム												
重点目標と方策														
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」 ・新たな地域資源を探しつつ、地域行事へ参加と地域へ発信するイベントの実践をし地域との関係性を築いていく ・定期的に三浦半島の食材を使い楽しみのなる食事の実践 ・入居後もご家族との関係を継続できる為に、外出企画や施設内行事にご家族様も一緒に参加できる機会の提供 ・GG式ケアマニユアルを始めてさくらの家で定着させていく ・常勤職員の業務内容の見直しと効率化														
②組織力の強化 ・職員全体の研修を年2回実施する ・常勤職員を対象として集まる機会を作り研修と交流を図る場を3か月に1度行う ・技能実習生さんと話をする機会を多くもち、不安なく働きやすい職場環境の整備をする														
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」 ・インスタグラムとブログを活用してを使用しさくらの家を知っていただく為に定期的な投稿をする ・今年度派遣職員を使用しないで行けるようにする ・採用時にさくらの家の方針や取り組みを説明する事で入職直後の退職を防ぐ														
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」 ・2番館と3番館と協力することでわずかに足りないシフトを互いに補う様にする														
⑤「収益力向上」 ・稼働率97%以上を維持するため月初めに入居申し込みされている方の入居状況を確認し現在の待機数を把握をする ・現在紹介頂けている事業所を大事にしつつ新たな営業先を確保する ・必要なタイミングに区分変更を行う														
⑥「地域貢献」 ・町内で行われる祭り参加する ・地域を巻き込んだ施設行事の開催 ・町内会の活動に参加や協力														
⑦「その他」 ・家族を巻き込んだ行事の開催														

令和6年度 三番館 年間予定表(案)

[illegible]

令和6年度 契約予定業者 一覧(案)

※◎印は最廉価にて契約締結予定業者

No	委託業務等名称	採否	見積業者名	見積金額(税込:円)
1	給食食材	◎	幸商店	年額 420,000 円
			渡辺商事株式会社	240,000 円
			株式会社コーシン武店	840,000 円
2	給食食材	◎	株式会社本多商店	2,400,000 円
			有限会社大畑鮮魚	2,160,000 円
				円
3	エレベーター保守	◎		年額
			SECエレベーター株式会社	98,725 円
4	消防設備点検	◎		年額
			(有)高千穂防災	93,500 円
5	廃棄物回収・処分	◎		年額
			横三興業株式会社	328,048 円
6	レンタルマット等定期交換	◎		年額
			株式会社サニクリーン横須賀	82,104 円
7	デイスボ清拭定期購入	◎		年額
			株式会社柴橋商会	59,500 円
8	飲料	◎		年額
			株式会社ユニマツライフ	152,572 円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
13				円
				円
				円
14				円
				円
				円
15				円
				円
				円

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
あすなろの家

令和7年度 あすなろの家事業計画書(案)

(単位:千円)

令和6年度実績	障害GH部門												合計	
サービス活動収益	100,334,714								0	0			100,334,714	
サービス活動費用	98,718,378								0	0			98,718,378	
サービス活動増減差額			0		0				0	0			0	
経常増減差額					0				0	0			0	
経常増減率													0.0%	
令和6年稼働率														
部門ごとの 売上目標達成 度	障害GH部門													
	※※※部門													
	※※※部門													
令和7年度年度予算	障害GH部門												合計	
サービス活動収益	105,267,552								0	0			105,267,552	
サービス活動費用	102,118,660								0	0			102,118,660	
サービス活動増減差額	3,148,892		0		0				0	0			3,148,892	
経常増減差額	3,268,892								0	0			3,268,892	
経常増減率	3.1%	#DIV/0!						0.1%					3.1%	
稼働率目標	96.5%													
月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間目標	
障害GH	R7目標	95.0	95.2	96.6	95.7	98.9	95.0	95.7	95.0	98.0	98.3	98.0	97.0	96.5
	R6実績	93.0	94.7	96.0	95.8	95.1	95.3	95.9	95.9	96.0	94.5	96.1		95.3
	R7目標													
	R6実績													
	R7目標													
	R6実績													
	R7目標													
	R6実績													
	R7目標													
	R6実績													
基本方針	将来に向かって安心できる生活の家となる。													
年度目標	①運営の安定と適切な経営を行う。 ②業務効率及び質の向上の為業務の担当制を確立する。 ③地域行事への参加の継続													
今年度 挑戦する GG式マニユ アル	G.G式収益改善プログラム													
重点目標と方策														
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」 ・高齢期を迎える障がい者も増え、親亡き後の需要が高まる中、365日24時間の人員体制及び土日祝日のお昼の支援など他のホームより、先行して、高齢期を安心して過ごす事ができる体制を確立していく。 体制を強化する為の、質を向上させる教育や研修を行っていく。 ・軽度で入居しても、将来に向けて住み続けられる安心感のある支援作り。 ・法人内の高齢分野や医療との連携を高め、心の会の強みを取り入れた運営を行っていく。														
②組織力の強化 ・理念の浸透 月1回の唯一職員間が顔を合わせる機会の会議の場で思いや目的を共感できる場とする。														
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」 ・役割分担をした職員の活用で離職無くす。 ・高齢分野と連携し、負担の少ない家事援助が中心の障害分野への再雇用の推奨。														
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」 ・ICT導入を検討していく。 スマホ(タブレット)・Wi-Fiの設備導入 情報の効率化及び職員研修に活用・スキルの向上を目指す ・正職員の業務の見直し、担当制の導入。ホーム毎の特色を出せるようにしていく。														
⑤「収益力向上」 ・満床を維持し、宿泊数を増やす。 ・訪問看護との連携を模索する。医療連携加算(Ⅶ)の取得を目指す。														
⑥「地域貢献」 ・地域の合同避難訓練への参加 ・地域の盆踊りへの参加 ・桜並木の清掃担当の受け持ち・草刈り ・町内清掃への参加														
⑦「その他」														

令和6年度 あすなろの家 年間予定表(案)

主な行事	研修		委員会・会議																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	内部	外部	名称	第1ケース会議	第2ケース会議	第3ケース会議	第5ケース会議	第8ケース会議	労働衛生委員会	障害部門会議	地域連携推進会議	感染症委員会	虐待防委員会	第三者委員会	管理部会議																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

令和6年度 契約予定業者 一覧(案)

※◎印は最廉価にて契約締結予定業者

No	委託業務等名称	採否	見積業者名	見積金額(税込:円)
1	給食食材	◎	ハーベスト株式会社ヨシケイ事業本部	年額 5,160,000 円
			幸商店	1,200,000 円
2	エレベーター保守	◎		年額 円
			SECエレベーター株式会社	98,725 円
				円
3	消防設備点検 (第1あすなろの家～ 第8あすなろの家)	◎		年額 円
			(有)高千穂防災	345,400 円
				円
4	機械警備 (第3あすなろの家～ 第8あすなろの家)	◎		年額 円
			総合警備保障株式会社	376,200 円
				円
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

事業計画書

第26期

自令和7年4月1日
至令和8年3月31日

元気村グループ
社会福祉法人心の会
法人事務局

令和7年度 法人事務局事業計画書(案)

(单位:千元)

令和6年度実績														合計
サービス活動収益	0								0	0			0	0
サービス活動費用	60,969,161								0	0			0	60,969,161
サービス活動増減差額	△ 60,969,161		0		0				0	0			0	△ 60,969,161
経常増減差額					0				0	0			0	0
経常増減率														#DIV/0!
令和5年稼働率														
部門ごとの 売上目標達成 度														
	※※※部門													
	※※※部門													
令和7年度年度予算	事務局	通所部門	GH部門	居宅部門	訪問部門	小規模部門								合計
サービス活動収益	250,000				0	0							0	250,000
サービス活動費用	53,763,834				0	0							0	53,763,834
サービス活動増減差額	△ 53,513,834		0		0	0							0	△ 53,513,834
経常増減差額	53,234,365					0							0	53,234,365
経常増減率	21293.7%					0.1%								21293.7%
稼働率目標														
月別利用率目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		年間目標
従来	R6目標													
	R5実績													
ユニット	R6目標													
	R5実績													
SS	R6目標													
	R5実績													
デイ	R6目標													
	R5実績													
基本方針	現場職員の適切なサポート 専門職が業務に専念できるサポートを													
年度目標	経費削減 老朽化した設備の更新を進める 法人全体の環境美化推進													
今年度 挑戦する GG式マニユアル														
重点目標と方策														
①「差別化/付加価値をどのようなものをどのように作っていくか」 ・グループのスケールメリットを取り入れた業者交渉 ・事務スタッフのいない小規模事業所のサポート														
②組織力の強化 ・各事業のイベント運営をサポートし、各事業の職員との連携を深める ・感染症発生等の緊急事態において、現場をサポートし、職員の負担を軽減する ・修繕、購入等においてグループ本部並びにグループ各社との連携を強化する														
③「採用力の強化(面接力やマーケティング力含む)」 ・高校、専門学校、大学に対する求人活動の強化 ・Instagramでの求人情報発信														
④「生産性の向上(人員配置基準の中で人件費やシフトをどのようにコントロールするのか)」 ・事務局職員配置の適正化														
⑤「収益力向上」 ・業者との価格交渉の強化														
⑥「地域貢献」 ・各事業が行う地域交流行事をサポートする														
⑦「その他」														